

午後Ⅱ試験

問 1

出題趣旨

業務プロセスの見直しでは、情報システムを活用することが多い。このような見直しでは、業務プロセスの問題とその原因を分析し、システムアーキテクトが問題とその原因を解消するための情報システムの活用方法を検討する。

本問は、業務プロセスの見直しにおける情報システムの活用について、業務プロセスの問題とその原因、原因を取り除くための情報システムの活用方法、例外的な状況でも業務プロセスが実行できるように想定した状況と対応を具体的に論述することを求めている。論述を通じて、システムアーキテクトに必要な情報システムの活用方法を検討する能力、経験などを評価する。

問 2

出題趣旨

ビジネスのスピード向上や業務運用の効率向上を目的として、企業間や企業内システム間でデータ交換を利用する情報システムを構築する企業が増加している。データ交換では、運用時間帯、データ送信順序などの制約事項が、あらかじめ決まっている場合が多い。システムアーキテクトは、これらの制約事項を踏まえて、データ交換を利用する情報システムを設計しなければならない。

本問は、データ交換を利用する情報システムの構築において、どのような制約事項を踏まえ、どのように情報システムを設計したか、また、どのような異常を想定し、情報システムでどのような対応方法を用意したか、具体的に論述することを求めている。論述を通じて、システムアーキテクトに必要なデータ交換を利用する情報システムの設計能力を評価する。

問 3

出題趣旨

組込みシステム開発において、システムアーキテクトは、機能仕様を実現する最適なアーキテクチャの設計を行う。その際には、各機能を適切に分割して最適なアーキテクチャを設計することが求められている。

本問は、アーキテクチャの設計における適切な機能分割の実施とその評価について、具体的に論述することを求めている。論述を通じて、システムアーキテクトとしてのアーキテクチャの設計における実践的能力を評価する。